

しきなん

今年度
最後の授業参観
学年PTAも開催

二月九日(月)に高学年、一〇日(火)は中学年、一二日(木)が低学年と各学年に分かれて授業参観と学年PTAを実施しました。



今回の授業参観の後に学年PTAが開かれるため、参加される保護者の皆様の中には、兄弟姉妹が在籍するために連日の参加となり忙しい日々であったこと感じています。
さて、年度末も近づき授業もまとめの段階に入りました。新年度に向けた役員選出や会計関連の報告等の

敷島南小学校
重要な事柄が重なるため、このような日程となりました。
さて、平成二一年

度には予定されている児童に開く学校の仕事として、学年・学級編成があります。基本的には国の基準に則り学級を編成し、特別な事情がない限り奇数学年は組替え実施を予定しています。(学級児童が基準日である五月一日に四〇人の倍数を超えた場合、一学級増になるため、偶数学年の組替えもあります)



六年 三年

学校評価結果 まとめました。



三年生の授業風景から二年生は、保健師の方をお願いして「命の授業」をしました。



平成二〇年度の学校教育の実施状況について、児童・保護者・教職員を対象に行なったアンケート結果が集計され、学校に届きました。甲斐市では、県内の市町村に先駆けて学校評価制度を実施しています。方法は、学校の教育活動について保護者等にアンケートし、分析結果を学校外部の有識者に評価していただき、次年度の学校経営に生かすとい

うものです。
今年度の結果を見ると、昨年度に続き「地域との連携」に関する項目で、学校から家庭や地域に発信する情報を増やすことや、地域と連携した取り組みに努めることが必要となりました。
来年度は、ホームページの更新期間を短くしたり、学校だよりの地域への回覧をしたりと、「開かれた学校づくり」の推進に努めたいと思います。
なお、結果の一部は次のとおりです。
児童結果
・学校の授業が楽しい
とても楽しい+楽しい
八五・六％
保護者結果
・学校は楽しいところ
とても思う+思う
九六・五％
教職員結果
・意欲を喚起する授業
そう思う+ややそう思う
八二・六％
評価結果の詳細は、後日保護者の皆様のお手元に届くことと思いますが、学校では、二月一六日(月)に学校評価関係者委員会(学校評議員・PTA正副会長・校長・教頭・教務主任で組織)に結果を報告し評価していただくとともに、教育委員会にも評価結果を報告します。
なお、アンケート回答に

立澤周子先生復帰 太田由美子先生退任

入院していた立澤周子講師が一六日(月)から職場復帰しました。当分の間、大事を取り体力が以前の状態に戻るまで授業形態に変更はありませんが、三月には以前の状態に戻ることができると予想しています。
また、太田由美子教諭が療養中だった仙洞田瑞恵教諭復帰に伴い、退職します。三月には、全ての職員及び授業が平常に戻ることと思えます。保護者の皆様のご協力に深く感謝いたします。

インフルエンザ一段落

子どもたちや教職員を悩ませたインフルエンザや流行性感冒も一段落したようです。教室を巡るとマスク姿の児童が少なくなり、マスクをしない児童に風邪かどうかを尋ねると、花粉症対策との返事が返るようになりました。今年には雪も少なく、例年に比べて早めに杉などの花粉が飛散するとい予報も出ています。ウイルス等の予防は手洗いとマスクですが、花粉症はマスク着用だけでは不十分です。しかし、「自愛を。」(文責:飯室)